

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2023年												2024年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月 ~5日	5月 ~12日	5月 ~19日	5月 ~26日	6月 ~2日
カンピロバクター	48	30	46	63	57	67	75	49	29	47	43	65	20	24	38	25	2	25	11	19	15
病原性大腸菌	47	37	55	103	120	108	102	56	52	49	80	102	43	61	105	92	7	26	23	23	12
腸管出血性大腸菌	1	1	4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	0
サルモネラ	7	2	2	7	7	13	25	6	12	15	6	9	4	4	2	7	0	0	0	5	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	15	10	13	14	21	8	12	15	18	21	18	16	6	4	16	4	2	2	3	5	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	13	10	14	15	14	10	11	11	9	5	9	16	8	6	12	6	1	2	0	0	0
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	2	0	0	4	8	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
ロタウイルス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
ノロウイルス	14	11	6	1	1	0	0	0	0	0	0	4	9	20	10	3	0	1	2	1	0

週報②

広島県感染症・疾病管理センター（ひろしまCDC） 感染症週報

令和6年第22週（5月27日～6月2日）

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7		2			2		3
三類	0	発生なし	0							
四類	6	日本紅斑熱	3			1			1	1
		レジオネラ症	3		1			2		
五類	6	後天性免疫不全症候群	1							1
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		
		梅毒	4			1		2		1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
 東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 手足口病

定点当たり4.09人の報告があり、増加が続いています。手足口病は、口の中や手足などに水疱性の発疹が出るウイルス性の感染症です。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染です。例年夏季に増える傾向があり、乳幼児が集団で生活する保育園や幼稚園などでは、特に注意が必要です。手洗いの励行、オムツの適切な処理、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策を心がけましょう。

2 感染性胃腸炎

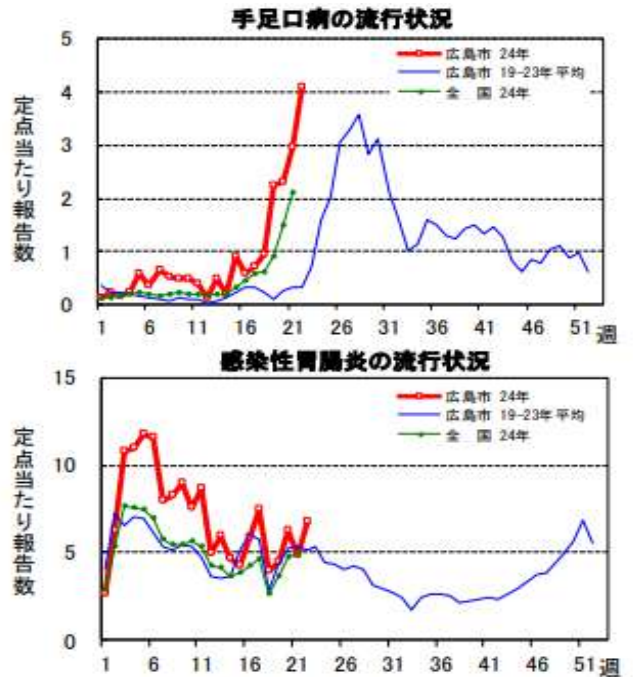
定点当たり6.73人の報告があり、多い状況です。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など感染予防対策を心がけましょう。

3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり1.91人の報告があり、前週と比べるとほぼ横ばいです。引き続き、基本的な感染予防対策に取り組みましょう。

4 レジオネラ症

2件の報告がありました。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
インフル	インフルエンザ	6	0.17	0.41			小児科	ヘルパンギーナ	4	0.18	0.34		
	新型コロナ(COVID-19)	67	1.91					流行性耳下腺炎	-	-	0.09		
小児科	RSウイルス感染症	20	0.91	1.11			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		
	咽頭結膜熱	14	0.64	0.49				流行性角結膜炎	13	1.63	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	67	3.05	1.59			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	148	6.73	5.17				無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03		
	水痘	5	0.23	0.13				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.03		
	手足口病	90	4.09	0.34				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	伝染性紅斑	-	-	0.05				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.09		
	突発性発しん	8	0.36	0.46									

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点数を含む)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	43	40歳代・2人
4	レジオネラ症	2	8	70歳代、80歳代
5	梅毒	2	55	30歳代、50歳代
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	4	70歳代